



## 5 獅子の霊巖展望台・れいがん茶屋(第4話)

ソフトクリームを食べて、かわらけ投げをしたところ。展望台から眺める瀬戸内海に沈む夕日や、高松市内の夜景は絶景。晴れた日には瀬戸大橋も見ることができる!

●住所  
高松市屋島東町1784

詳細情報はこちら



## 屋島名物 かわらけ投げ

合戦に勝った源氏軍が陣笠を投げて勝どきをあげた故事にならい、小さな素焼きの土器(かわらけ)を展望台から海に向かって投げて楽しめます。受験の合格祈願にもご利益があるとか。山上のみやげもの店でお買い求めください。



撮影：大西重雄

## 新年のスタートは屋島山上で!「屋島山上初日来迎式」

毎年、元旦に屋島山上の談古嶺で開催されている恒例行事です。来場者に甘酒を振る舞うほか、参加者による一斉かわらけ投げや勇壮な太鼓の演奏が催されます。一年の計は、「かわらけ投げ」(願掛けかわらけ)で!



## 屋島の太三郎狸伝説

屋島の太三郎狸は、佐渡の団三郎狸(新潟県佐渡市)、淡路の芝右衛門狸(兵庫県淡路島)と共に日本三名狸に称され、スタジオジブリの「平成狸合戦ぽんぽこ」のモデルにもなりました。

昔、霧深い屋島で弘法大師が道に迷った時、蓑笠を着た老人が大師の道案内を務めました。この老人こそが化けた太三郎狸だったという伝説が残っています。太三郎狸は数多くの善行を積んだ為、土地の地主の神として屋島寺本堂の横に大切に祀られ、四国狸の総大将とあがめられています。一夫一婦の契も固く、家庭円満や縁結び、子宝の福運を運ぶシンボルとして、全国から大勢の観光客が太三郎狸に会いに訪れます。主人公ポコは屋島の太三郎狸がモデルかも?!

## 4 屋島山上商店街(第4話)

屋島寺から獅子の霊巖展望台までの途中にある商店街。狸の置物も大量に売っている。また、屋島名物のいいたこおでんを味わえるお店も。

詳細情報はこちら



## 3 養山大明神(第4話)

四国八十八ヶ所霊場・第84番札所である屋島寺のとなりで、四国狸の総大将として崇められている。家庭円満、縁結び、水商売の神、子宝を授け福運をもたらす狸として、全国から信者の方々が参拝するパワースポット。

●住所  
高松市屋島東町1808

詳細情報はこちら



## 1 屋島山上駐車場(第4話)

屋島山上駐車場にある狸だらけの案内板。山上の案内図が載っているので、参考にしてみてください。

●住所  
高松市屋島東町1815-1



## 2 屋島寺(第4話)

ポコ、宗太、凜子の3人で参った四国八十八ヶ所霊場・第84番札所「屋島寺」。

●住所  
高松市屋島東町1808

詳細情報はこちら



## 3 新屋島水族館

全国でも珍しい山の頂上にある水族館。芸達者なイルカやアシカ・アザラシのイベントはもちろん、癒し系のアメリカマナティ、カワウソ・ペンギンなどに会えて楽しさ満載! 絶景を見下ろす屋島山上で海の動物の生態を観る、これはかなり贅沢。



撮影：大西重雄

## 2 やしまのき 屋嶋城

日本書紀では、大和朝廷が唐・新羅の侵攻に備え、対馬、九州の北部、瀬戸内海、大和に至る要衝に山城が築かれたことが記されており、屋嶋城もその一つ。2002年に城門が確認され、修復工事を行い、現在、1350年の時を超え甦った城門や城壁を間近で見学することに加え、AR技術で往時の城門を甦らせることも可能!



「甦る屋嶋城」ダウンロードはコチラ



## 1 ちのいけ 血の池【瑠璃宝池】

弘法大師が屋島寺伽藍を南嶺に移す際、お経と宝珠を納め、その周りに池を掘ったのが瑠璃宝(るりまう)池。源平合戦時、勝利した源氏が血のついた刀を洗い、真っ赤になったことから「血の池」とも呼ばれています。



撮影：大西重雄

青い枠のスポットはアニメには登場しないけど、代表的なスポットなので一緒に回ってみてね。